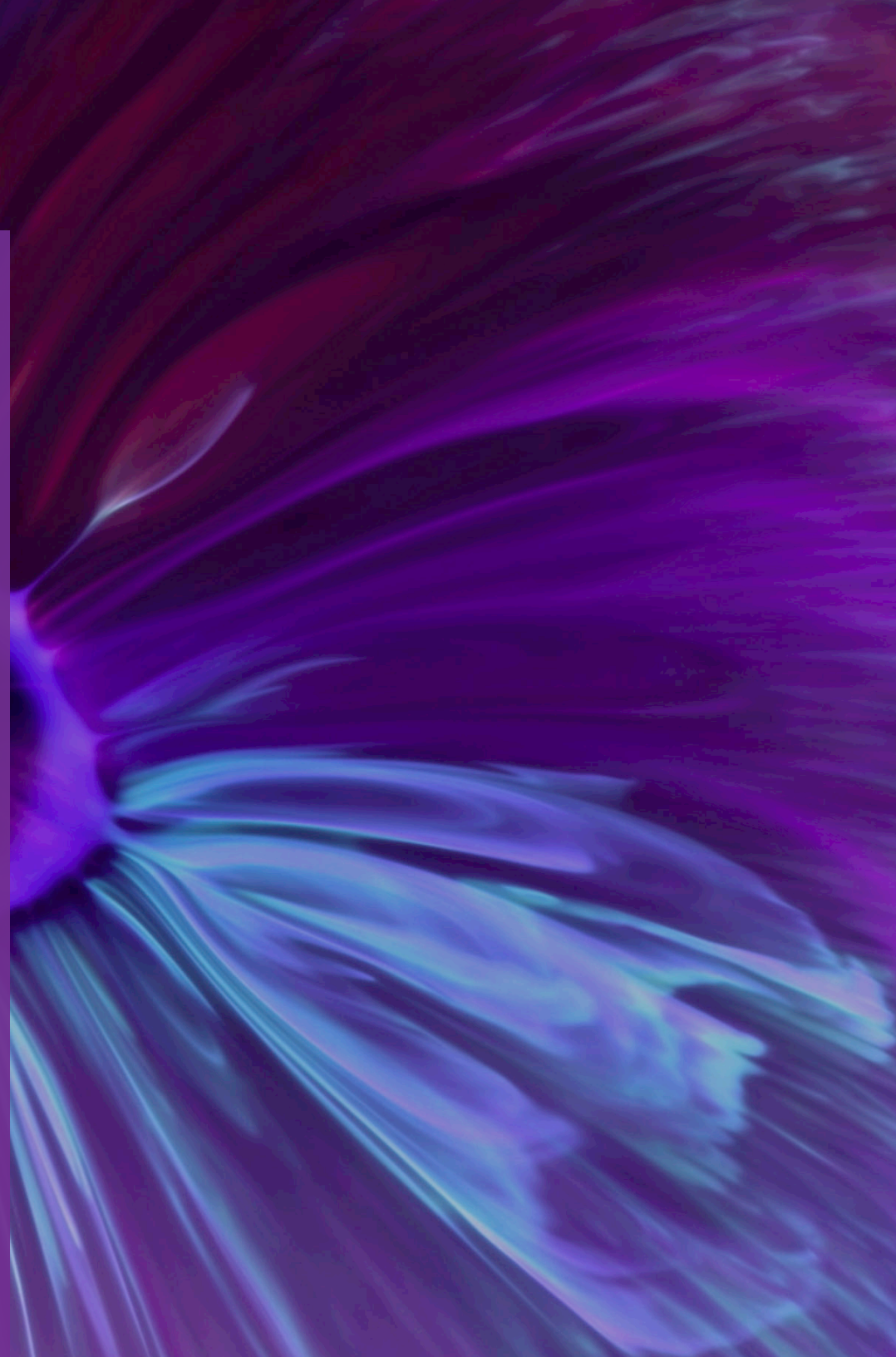


Veralto™

行動規範

成長はイン
テグリティ
とともに



私たちの共通目的と価値観

私たちの共通目的:

- ④ 世界の最も重要な資源の保護

私たちの価値観:

- ④ 目的とインテグリティを持って人類に奉仕する
- ④ 顧客が成功を収めるために創造力を解き放つ
- ④ チームとして結果を出す
- ④ 持続的な影響を与えるため常に改善する

目次

成長はインテグリティとともに

Veraltoの行動規範を理解する	6
• 誰が行動規範に従わなければならないか?	
自分の責任を理解する	8
• Veraltoのリーダーとしての追加責任	
• 正しい決断をする	
疑問を投げかけ、懸念を報告する	10
• Speak Up!の利用法	
• 機密性	
• 報復の禁止	
• 説明責任と懲戒	

私たちのチーム

職場におけるリスペクト	13
• ダイバーシティ、エクイティ、およびインクルージョン	
• ハラスメント	
安全と衛生	16
• 職場内暴力	
データプライバシー	18

私たちの顧客とパートナー

公正な取引とサプライヤーとの関係	20
規制上の要件	22
• 製品の品質と安全性	
政府顧客とのやりとり	23
• 調査への協力	
利益相反	25
• 公開と許可	
贈答品や接待	27
• 贈答品と接待- 政府関係者	
競合インテリジェンス	29

私たちの会社

正確な記帳管理と財務報告	31
• 記録管理と訴訟ホールド	
機密情報	33
• 知的財産	
内部情報の保護	35
企業資産の使用	36
• サイバーセキュリティ	
外部とのコミュニケーション	38
ソーシャルメディアの使用	39

私たちの世界

地域への関与	41
人権	42
公正な競争	43
• 業界会議	
贈賄と腐敗の防止	44
国際貿易	46
• 輸出規制	
• 輸入規制	
• 輸出入規制	
• マネーロンダリング防止法	

政治活動と寄付	48
環境保護と持続可能性	49

最後に

Veraltoの企業倫理・コンプライアンス	52
倫理・コンプライアンスのリソース	53



Jennifer L Honeycutt からのメッセージ

Veraltoが行っているあらゆる事業は、世界の食料、水、物資、医薬品の安全確保と配送に貢献しています。私たちが今日成し遂げることは、明日の生活を改善することにつながり、これを効果的に行うために私たちは最高の倫理基準をもって仕事をするということにコミットメントしています。

このコミットメントが、私たちの目的や価値観によって具体的に著されています。目的とインテグリティをもって人類に奉仕し、顧客が成功を収めるために創造力を解き放ち、チームとして結果を出し、持続的な影響を与えるため常に改善することにより、私たちはともに素晴らしいことを成し遂げ、世界にポジティブな変化をもたらしていくことができます。


Veraltoの「行動規範」には、私たちが仕事をしていくための基準が記載されています。会社のリソースの使用から、贈答品、利益相反、データプライバシーまで、広範囲なトピックをカバーしています。またサイバーセキュリティにも触れており、アソシエート全員を歓迎する、ハラスメントのない多様な職場という、私たちの考え方を説明しています。「行動規範」はすべてのアソシエートを対象としており、ビジネスのプレッシャーにさらされても、業務に関わるあらゆる活動において、当社の基準に従って行動していただくための指針が明確に書かれています。

またVeraltoのリーダーたちには、自らが模範となって、他の人たちが倫理・コンプライアンスの責務を理解できるよう、助ける責任があります。


Veraltoは幸運にも、全組織に渡って優れたアソシエーツに恵まれています。ひとりひとりが理にかなった判断をし、疑問のある時は助けを求めて下さることを、期待しています。

「世界の最も重要な資源の保護」という私たちの目的に向けて、ともに努力いただいていることに、感謝申し上げます。

Jennifer L Honeycutt 社長兼最高経営責任者
Veralto

An underwater photograph showing a dense field of bubbles of various sizes. Sunlight filters down from the surface, creating bright, shimmering rays and illuminating the bubbles. The water has a deep blue-green hue. A dark blue rectangular box is overlaid on the right side of the image, containing white text.

成長はインテ
グリティとと
もに



事業の成功だけでなく、いかにして成功を成し遂げたかをも誇りに思える。そのためにあるのが、この「成長はインテグリティとともに」です。

Veraltoの行動規範を理解する

Veraltoの行動規範(Code)へようこそ

私たちは誰もが、時として、仕事の場面で難しい判断に迫られます。

幸いにもVeraltoでは、こうした状況が起きた時に参考にできるリソースが用意されています。全社に渡り、助けを求めることのできる同僚やリーダー、その分野の専門家が揃っています。そしてそれと同じように重要なのは、判断の枠組みを提供するVeraltoの価値観です。(「行動規範」全編に渡り、「Veralto」および「会社」とは、Veraltoコーポレーション、全Veralto社、およびその直接的・間接的の子会社を意味します。)

「行動規範」は私たちが当社の価値観、当社ポリシー、法律を適用して、自分たち、同僚、顧客、Veraltoにとって最良の決断をする手助けとなるものです。

行動規範がすべての状況をカバーすることは、もちろんできません。追加情報やガイダンスが必要な場合は、行動規範に掲載されたいずれかのリソースに連絡してください。また、特定のトピックスに関するポリシーの詳細は、Veralto Connectで参照できます。

当社の行動規範は、私たちが仕事をするすべての場所に適用されます。アソシエートは行動規範、関係法令・規制、会社のポリシーに従うことを期待されます。当社の規範と特定の地域の習慣・慣行や現地法の間には相反点があった場合は、直属のマネージャーまたは法務部に、どう対応するのが一番よいか相談してください。

誰が行動規範に従わなければならないか？

行動規範は、Veraltoの全アソシエートおよび、Veraltoを代表するVeraltoコーポレーションまたは直接的・間接的の子会社のディレクター全員を対象としています。

また、当社の代表として行動する誰もが、当社の行動規範とその他のポリシーにそって振る舞うことを期待されています。これに含まれるのは、サプライヤー、チャンネルパートナー、コンサルタント、独立請負業者、物流業者、ビジネスパートナーです。ビジネスパートナーが行動規範や契約義務を果たさない場合は、相応の措置をとる場合があります。



自分の責任を理解する

あなたには自分自身、仲間のアソシエイトおよび会社に対し、合法的かつ倫理的に仕事を行う責任があります。

当社の行動規範とポリシーをよく理解し、自分の職務に適用されるポリシーに注意してください。自分の責任について不明点がある、またはどうするのが正しいかわからない場合は、直属のマネージャーに話をするか、当社の行動規範に掲載されたリソースのひとつに連絡してください。Speak Up!他のリソースは、Veralto Escalation Policyにリストアップされています。

行動規範およびポリシーの違反を、できるだけ未然に防いでください。違反の疑いがある時は、誰かに知らせてください。問題を無視することは、こうした違反を悪化させます。

行動し、Speak Up!を利用することにより、あなたはVeraltoが問題に対応し、この問題が人々や当社に損害を与えるのを防ぐ一助になれるのです。



Veraltoのリーダーとしての追加責任

リーダーやマネージャー職の人は、私たちが高い水準の倫理・コンプライアンスを維持していくために、さらなる責任を負います。

- ① 手本となって率い、倫理的行動の模範となってください。
- ② 他の人たちが頼れるリソースになってください。アソシエイトやビジネスパートナーに、行動規範とポリシーが日々の仕事にどのように適用されるかを伝え、倫理とコンプライアンスの強いカルチャーの重要性を理解できるように教えてください。
- ③ アソシエイトが自分の責任を理解し、報復を恐れずに懸念を表明しやすい環境をつくってください。
- ④ 雇用にあたり倫理・コンプライアンスを考慮し、アソシエイトを評価し報いてください。

Q: マネージャー職に就いています。私の管轄外で不正行為が見られた場合、私にはその問題を通報する義務がありますか？できれば関わりたくないのですが。

A: . あなたに責任があるのは、主に自分の管理下にあるアソシエイトです。しかしながら全てのアソシエイト、とりわけリーダーは、不正に気づいた場合に通報する義務があります。まず問題が起きている分野を管理するマネージャーに話をするのが最適ですが、これが問題を解決しない、あるいは可能でない場合は、この規範に記載されたリソースを利用してください。「Veraltoで不正があった場合、これは全員の問題である」ということを覚えていてください。

正しい決断をする

常に正しい決断をすることは、容易ではありません。プレッシャーにさらされたり、どうしていいか確信が持てないこともあるでしょう。そうした時は、この規範に記載されたリソースに助けを求められることを思い出してください。

難しい決断を迫られた時に、自分に次の質問を問いかけてください:

- ✔ 自分で納得できますか? 正しいことをしているという自信がありますか? それとも不安がありますか?
- ✔ Veraltoの価値観、規範、ポリシーと一致していますか?
- ✔ これが公表された場合、自分の決断に自信が持てますか?
- ✔ 進んで説明責任を負えますか?
- ✔ 顧客、アソシエート、Veralto、地域のためになることですか?



問題のある決断の危険信号

決断したら、次のような声が聞こえないか自問してください。こうした心の囁きは、Veraltoの価値観、倫理、コンプライアンスと一致していない警告を発しているかもしれません

- ✔ 「心配いらない。誰にもばれはしない」
- ✔ 「手段を選んでいる場合ではない」
- ✔ 「この決定は、口外してはならない。誰も知る必要はない」
- ✔ 「ここではそういうやり方をするのだ」
- ✔ 「みんなやっていることだ」

フォローアップ

Veraltoの倫理・コンプライアンスは、新たに浮上するリスクや規制に合わせて常に進化していかなければなりません。決断をしたら、さらに次のことを自らに問いかけてください。

直面した問題への対応にあたり、基準、ポリシー、リソースを十分に検討しましたか? それとももっとやるべきことがありますか? Speak Up! を利用したとしたら、その経過と結果に満足していますか? それとも改善すべき点がありますか?

もっとやるべきことがあると思うのであれば、自分のマネージャーまたは行動規範にリストアップされたリソースに連絡をとってください。Veraltoの倫理・コンプライアンスをより良いものにするのは、あなたの提案です。

疑問を投げかけ、懸念を報告する

倫理とインテグリティに高い基準を保つためには、全員の参加が必要です。法律、あるいは当社の規範やポリシーに違反すると思われる行為があった場合は、Speak Up!を利用してください。事実に確信がなくとも構いません。違法もしくは非倫理的な行為を目にした場合、または疑問を抱いた場合、あなたにはいくつかの選択肢があります:

- ① 問題について直属のマネージャーと話し合ってください。
- ② マネジメントの他のメンバー、人事、法務、内部監査に話をしてください。
- ③ Speak Up!への連絡は、veraltointegrity.com でいつでも受け付けています。

質問をしたり問題を報告することは、Veraltoが最高基準の倫理・コンプライアンスを維持し、将来の成功の礎を築くのに役立ちます。



違反を通知するにあたり、いくつかの重要点に留意してください:

- ① アソシエートは違反に関わる人物に、違反を通知してはなりません。
- ② 懸念を表明したのに問題が解決されない場合は、他のチャンネルから再度通知すべきです。

Speak Up!の利用法

Speak Up!コールセンターはVeraltoから独立した、倫理・コンプライアンスの専門家から成る第三者機関です。Speak Up!は内密に疑問を表明し、ガイダンスを求め、規範、各種ポリシー、法律、規則、規制に対する違反行為を報告する方法です。Speak Up!は24時間年中無休で利用できます。Speak Up!に連絡すると、オペレーターが話を聞き、必要に応じて質問をし、報告のサマリーを書きます。このサマリーはVeraltoに提供されて、判断と対処法が検討されます。この他、veraltointegrity.comからも、苦情の申し立てや問い合わせが行えます。

現地法で許されている場合は、匿名で電話をすることもできます。あなたがあえて名乗らない限り、Veraltoは電話をかけた人物や、Speak Up!に連絡した人物を特定することはできません。できるだけ詳細に説明することが重要です(誰が、いつ、どこで、何を)。Veraltoで追加情報が必要となった場合のため、あなたにはレポートナンバーが割り当てられ、フォローアップの質問に答えるために後日電話をかけるよう依頼されます。

機密性

Speak Up!やその他の報告チャンネルを通じて提供された情報は、機密事項として扱われます。調査が必要となった場合、調査関係者のみに共有されることがあります。Veraltoでは法律により、特定の活動について報告を求められる場合があります。

報復の禁止

Veraltoは誠意を持って報告を行ういかなる人物に対する報復も容認せず、調査に参加するいかなる人に対する報復も許しません。自分が報復を受けた、あるいは報復を目撃したと信じる人は、マネジメントに報告するか、行動規範にリストアップされたリソースを利用してください。

「誠意を持って」報告するとは、あなたの報告に関する調査が実際の不正を明らかにするしないに関わらず、自分が知っている全情報を提供し、正直に報告することを意味します。

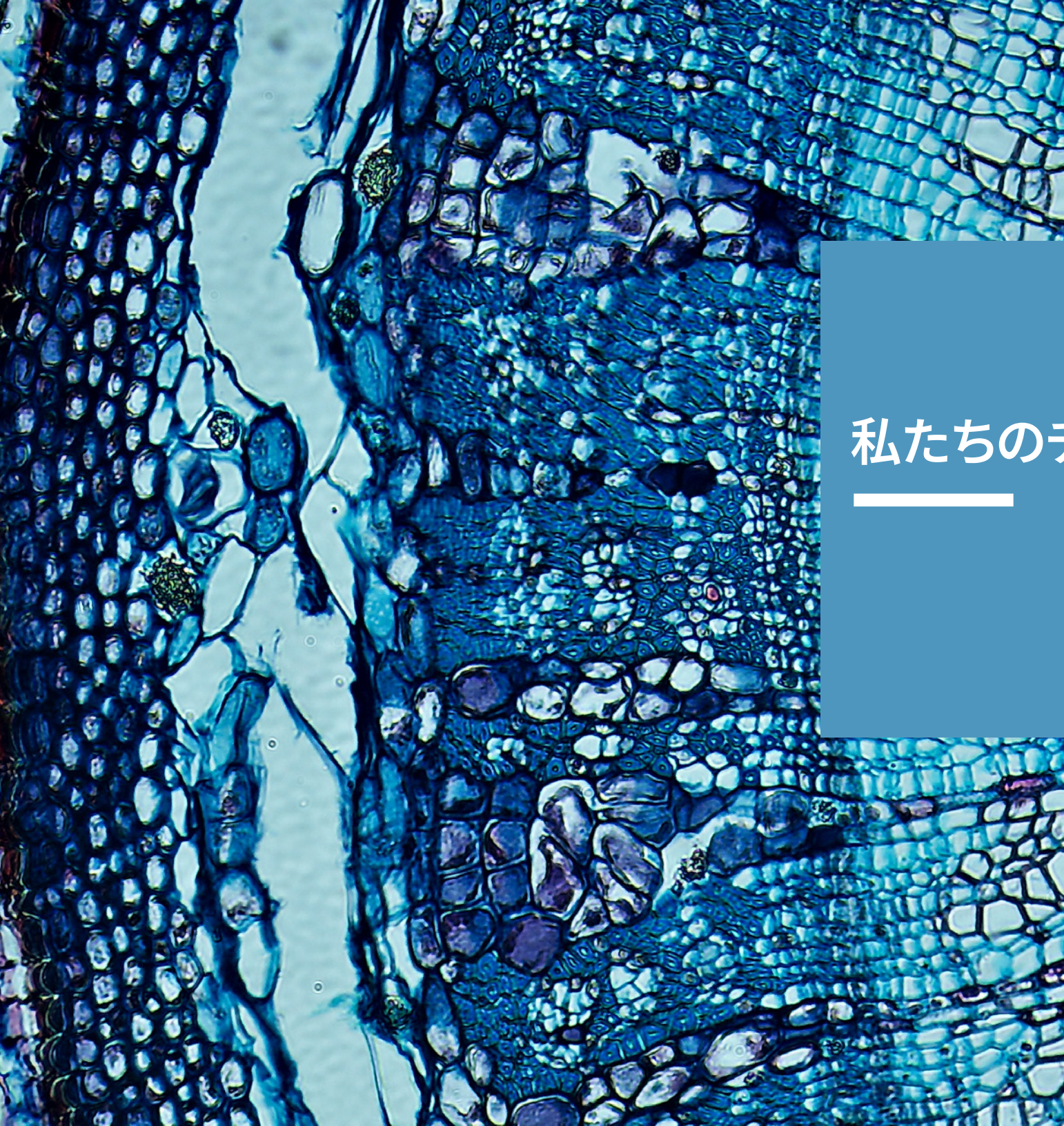
Q: 3カ月前、匿名でSpeak Up!を利用しました。私のマネージャーが、自分の友人が所有する会社に契約を与えたのではないかと懸念したからです。調査が行われ、何らかの措置が取られたそうです。でもそれ以来、他のアソシエイトが私と口をきかないだけでなく、重要なコミュニケーションからも私を外すようになりました。このことで、自分の成績に悪影響が出るのではないかと心配しています。私が報告したことを同僚たちが知って、報復しているのではと感じています。報復でしょうか？どうしたらいいでしょう？

A: これが報復である可能性はあります。この問題について直属のマネージャーまたは人事ビジネスパートナーに話じらいのであれば、Speak Up!または行動規範に記載されているいずれかのリソースを利用してください。あなたの同僚がなぜそのような行動を取るようになったのか、徹底的な調査が行われます。調査により、あなたの報告に対し同僚が報復していることがわかれば、適切な措置がとられます。

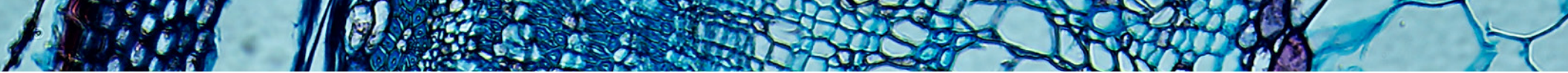
説明責任と懲戒

行動規範、ポリシー、法律の違反が生じた時は、関係法令に準じて雇用の終了を含む適切な懲戒処分がとられます。結果的に法的措置、刑罰、あるいは刑事訴追に発展する場合があります。





私たちのチーム



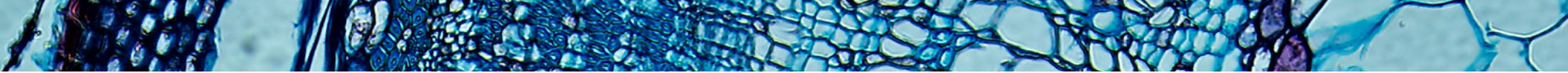
Veraltoの価値観 は人で始まります。私たちすべては、その行動が目的とインテグリティを持って人類に奉仕することによってこそ勝利することができるのです。

職場におけるリスペクト

Veraltoでは、成功のためには優れたアソシエートをひきつけて離職を防ぎ、彼らが能力を発揮して協働し革新していける職場環境を作らなければならないことを理解しています。それはつまり、多様な背景、考え方、スキル、経験を持つメンバーからチームを作り、ハラスメントや差別を恐れることなく、ともに働けるよう支援することを意味しています。

- ✔ リスペクト、インクルージョン、尊厳、公正を重んじるカルチャーをつくるため、あなたも自分の役目を果たしてください。
- ✔ 不快なメッセージ、コメント、不適切なジョークに対しては、明確に反対する態度をとってください。そのような行動は私たちの文化と矛盾し、私たちすべてが一生懸命作り上げてきたチーム環境を損ないます。
- ✔ リーダーシップ職にある方は、職務資格やビジネスの法的な配慮など、雇用に関する意思決定を全て担います。

Veraltoは適用されるすべての雇用・労働・移民法を遵守しており、アソシエート全員にもそれを期待します。所在地に関わらず、雇用に関わる決定は、人種、肌の色、出身国、宗教、性別、ジェンダー、年齢、結婚歴、障害の有無、軍歴の有無、市民権の有無、性的指向、性同一性、性的表現などの保護特徴またその他法律で保護される特徴を問わず、すべて職務関連の資格に基づくものでなければなりません。



ダイバーシティ、エクイティ、およびインクルージョン

Veraltoはグローバルな企業です。私たちはさまざまな背景、考え方、スキル、体験を持つ人々の中から人材を探してチームをつくります。これにより、私たちの市場と同じくらい多様性に富んだ優れた人材を惹きつけ、顧客を受け入れることができます。他の人たちの才能や能力を尊重することにより、インクルーシブなカルチャーをつくることのできるのです。

Veraltoでは、ダイバーシティとは、VeraltoをVeraltoたらしめるあらゆるものと定義しています。これには、私たちの考え方、労働倫理、出自、経験、容姿、自分たちのとらえ方などが含まれています。法律で保護された特徴による差別はしません。

また、インクルージョンとは、相手を受け入れてリスペクトするオープンマインドなカルチャーおよび環境づくりのプロセスと定義しています。このカルチャーではひとりひとりのアソシエートがエンパワーされて、自分の能力を生かし、完全に受容されていると感じ、チームの大事な一員として認識されます。アソシエートの全員がエンパワーされていることを実感し、それぞれの能力を発揮できるようでなければなりません。そしてそれが、このインクルーシブなカルチャーを築き維持していく力となるのです。

- ✔ 他の人のインプットを大事にする。
- ✔ 顧客の声やニーズを代弁する多くの声に耳を傾ける。
- ✔ 新しいアイデアから革新的技術や新製品が生まれる職場環境づくりに協力する。
- ✔ ダイバーシティとインクルージョン、学び、改善、向上への努力にコミットする。

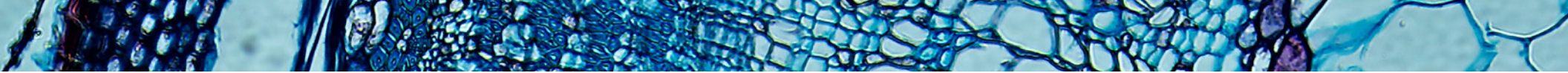
Q: . 私のチームに欠員が出ました。出張が多い職務のため、シングルペアレントには向かないと思います。これは偏見ではなく、現実的に考えてのことです。それでも礼儀として、シングルペアレントも面接しなければなりませんか？

A: 個人的意見や希望に基づいてではなく、募集職務の条件を満たす候補者を面接する義務が、あなたにはあります。さまざまな憶測は個人的なフィルターをかけることになりかねず、当社の無差別の方針に違反する恐れもあります。また、適切な資格を持った候補を面接しなければ、その職務にもっともふさわしい優れた人物を逃すリスクを負うことになります。

Q: . 特定の国籍の人たちのことをからかう冗談や、侮蔑的なコメントの入ったeメールを送る同僚がいます。読むと嫌な気持ちになるので、大抵は削除しています。このことを口にする人は他に誰もいません。何が行動を取るべきでしょうか？

A: 直属のマネージャーか人事に知らせる必要があります。このようなジョークを送信することは、不適切な差別やハラスメントのない職場へのコミットメントを含む当社の基準に違反し、また、当社のeメールシステムの不適切な使用にあたります。何もしなければ、私たち全員が一生懸命作り上げてきたポジティブなチーム環境を損なうことに負担することになります。





ハラスメント

ハラスメントの法的定義は国によって異なりますが、Veraltoの規範が定義する「ハラスメント」には、職場を威圧的・攻撃的あるいは敵意ある環境にする、他者にとって不愉快な行為が含まれています。ハラスメントには身体的なもの、書き言葉や話し言葉、視覚によるもの、相手に直接的あるいはeメールのような方法で間接的に行うものがあることを、理解することが重要です。セクシュアルハラスメントだけがハラスメントではないのです。

相手に不快な思いをさせるかもしれない行為には、性的誘いかけ、人種差別的の中傷または人種、宗教、民族、性的指向に関するネガティブなコメントや冗談などがあります。

その国の現地法でそうした行為が違法であるか否かに関わらず、Veraltoはそうした行為を容認しません。

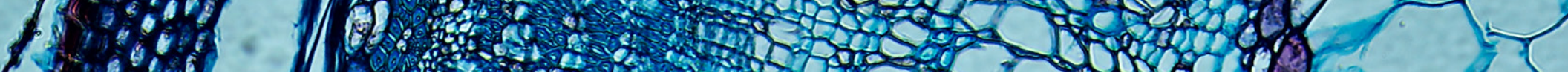
Q: 出張中、同僚から何度も飲みに行こうと誘われ、自分の容姿についてコメントされて不快な思いをしました。やめてほしいと頼んだのですが、彼はやめてくれませんでした。オフィスの外で起きたことですし、「就業時間外」でしたので、どうしたらいいかわかりません。

A: 就業中時間内であれ、出張を含む業務に関連した場面であれ、このような行為は許容されません。

そのような行動は不適切であり、やめるべきであることを同僚に伝え、適切なチャネルのいずれかを使用して問題を報告する必要があります。

Q: よい友達でもある同僚がセクハラをしたとの訴えがあり、調査が開始されました。本当のこととは思えないし、友達が自己弁護できるよう警告するのがフェアというものだと思います。友達として、彼に話すのが自分の責任ではないでしょうか？

A: いかなる状況においても、あなたは友人に調査について警告すべきではありません。あなたの友人はこれらの申し立てに対応する機会を与えられ、公正で公平な調査を行うためにあらゆる努力が払われます。セクシャルハラスメントの申し立ては、個人とVeraltoに影響を与える非常に深刻な問題です。あなたの友人に警告を発することは、調査を損なうことになりかねません。

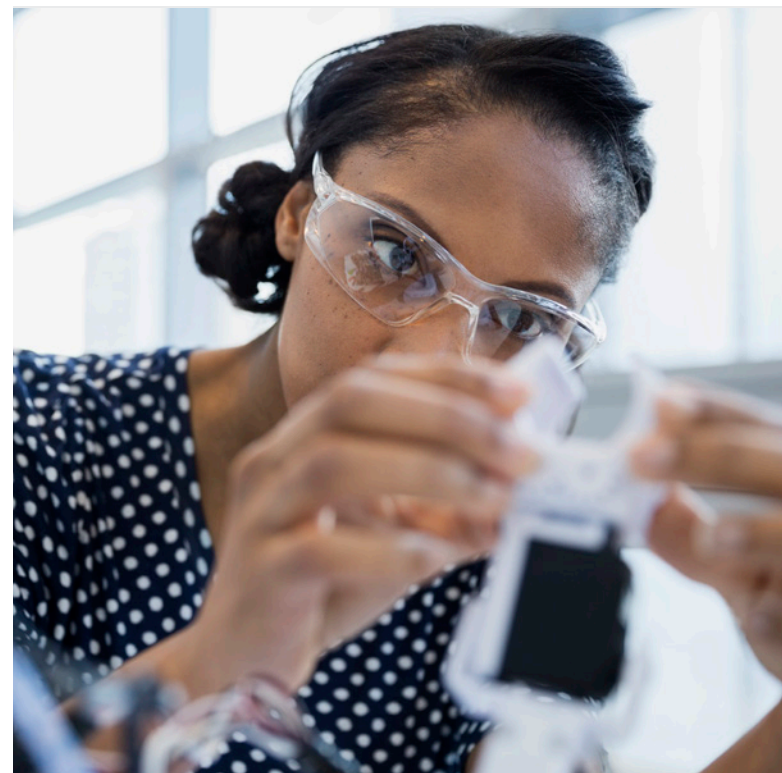


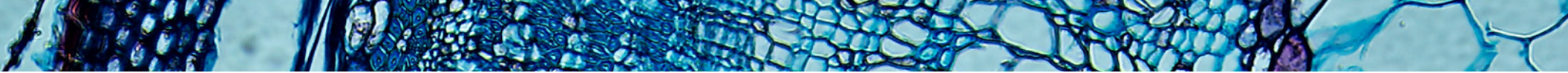
安全と衛生

Veraltoは、アソシエートや当社への訪問者のため、安全で衛生的な職場を提供することにコミットしています。安全と衛生へのコミットメントは、全員の仕事でもあります。お互いに注意し協力し合って毎日の安全を確実にし、職場で危険性の懸念や不安を感じた場合は、「Stop, Think and Speak Up(止まる、考える、声を上げる)」を実践してください。

- ✔ 安全な職場を維持する; Veraltoの施設で働く人もフィールドで働く人も、職場での怪我防止に、積極的に取り組んでください。
- ✔ 自分の職場に適用される非常時およびセキュリティの手順を学んでください。
- ✔ 安全・セキュリティ機器、セキュリティの手順を、決して無視したり省略したりしないでください。
- ✔ Veraltoの仕事で移動する時は、あなたの事業運用会社の運転・移動ポリシーを理解して守ってください。
- ✔ 就業中、あなたのパフォーマンスがアルコールや薬に損なわれないようにしてください。これには処方薬や市販薬も含まれます。飲酒については、Veraltoが主催するイベントで適量のみ許可されています。
- ✔ 請負業者、顧客、その他の人たちが、当社の安全のための手順を理解して実践できるよう、教えてあげてください。

就業中に怪我をした場合は、どんな小さな怪我であっても、直ちに自分のマネージャーに報告してください。決して、誰かが報告しただろうと思込まないようにしてください。





職場内暴力

Veraltoにはいかなる暴力が入る余地もありません。次の行為は許されません：

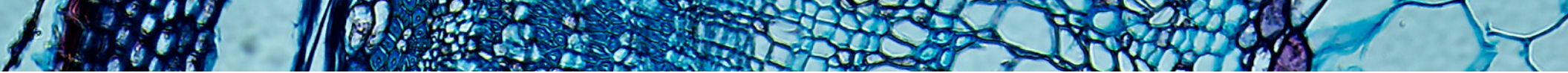
- ① 身体的あるいは口頭による脅迫や威圧(理由を問いません)。
- ② 破壊、放火などの犯罪行為。
- ③ Veraltoの敷地内では、当社が特別に許可を出し、関係法令に法っていない限り、武器の持ち込みは許められていません。

Q: 自分の持ち場で、安全とは思えないやり方に気づきました。誰に話をしたらいいですか？まだ新人なので、トラブルメーカーだと思われたくありません。

A: . 問題について、あなたの事業運用会社のEHSマネージャーに話をしてください。そのやり方をしているのにはやむを得ない理由があるのかもしれませんが、Veraltoでは、安全について懸念を述べることは、面倒を起こすのではなく、責任ある行動と評価されることを、ぜひ覚えていてください。マネージャーに報告してもあなたの懸念が解決しないようであれば、Speak Up!または行動規範に記載されているいずれかのリソースに連絡してください。

Q: 同僚が薬の作用を受けているように見えます。彼女が安全上の問題を起こして、自分や誰かを傷つけるのではないかと心配です。どうしたらいいですか？

A: あなたが心配なのは当然です。安全性のリスクがあると思うのであれば、直属のマネージャーにすぐに話をしてください。合法・違法に関わらず、アルコールや薬を摂取した状態で仕事をしている人は、安全性にリスクとなる可能性があります。問題解決のために、直ちに手を打つ必要があります。



データプライバシー

当社はアソシエート、顧客、ビジネスパートナーのプライバシーを保護するカルチャーづくりにコミットしています。私たちに託された個人情報は、慎重に扱い、保護しなければなりません。

データプライバシー法は、個人情報の収集、保管、使用、共有、移行、保護、破棄の方法について定めており、私たちは仕事をするすべての場所で、法規定に従わなければなりません。Veraltoが収集、使用、保管するアソシエート、顧客、ビジネスパートナー(第三者、チャネルパートナー、業者を含む)のデータは企業秘密であり、アクセスする許可を受けた者以外の個人や関係者に共有してはならず、また正当なビジネス以外の目的に使用してはなりません。アソシエートと顧客に宛てたデータプライバシーの通知には、Veraltoがいかに関個人情報を収集、使用、保管しているかが述べられていなければなりません。

- ✔ 個人情報を安全、確実、正確に。
- ✔ 個人情報は、ビジネスの目的のみに収集、保管、使用する。
- ✔ 個人情報を扱う際は、適用されるデータプライバシー法、当社のデータプライバシー・ポリシー、プライバシー通知を遵守する。
- ✔ Veralto社内外の個人と個人情報を共有する際は、安全なツールを使用し、アクセスを許可された個人だけに制限する。
- ✔ 第三者のサービスを利用する際、第三者は私たちが共有する個人情報のプライバシー保護の義務を負う。

当社のポリシーに違反して個人情報が使用されたことに気づいた場合は、法務部のプライバシーリーダーに報告するか、Speak Up!を利用しなければならない。

Q: 時間の節約のため、オープンなSharePointインスタンスを使って、事業の人事を管理しています。アクセスが必要な者にのみリンクを知らせていますが、検索すれば、誰でもアクセスが可能な状態です。私は面倒を起こしたくない反面、アソシエートの個人情報や機密情報が無防備にさらされているのはまずいと思います。どうしたらいいですか？

A: 機密とプライバシーの保護は、全員の責任です。直ちに法務部のプライバシーリーダーに報告するか、Speak Up!を利用してください。あなたのチームがリスクを効果的に軽減し、今後アソシエートの個人情報と機密情報を管理していくために、適切な解決法が提供されるようにしてください。





私たちの顧客と パートナー



顧客の期待に応え、超える第一歩は、彼らの声に耳を傾けることです。このようにすることにより、顧客が成功を収めるために創造力を解き放つことができるようになります。

公正な取引とサプライヤーとの関係

サプライヤーとビジネスパートナーは、私たちの成功に大きく貢献しています。当社と仕事をするモチベーションに満ちた環境をつくるためには、彼らが合法的、倫理的な扱いを受けることを確信していなければなりません。これはつまり、私たちは決して、操作、隠蔽、機密情報の乱用、事実の虚偽表示、その他の不公平なやり方で、人を利用してはならないということです。

- ④ 購買やビジネスパートナーの選択は、ニーズ、品質、サービス、価格、規約などの関連条件に基づいて行なってください。業者に関する判断は、個人の利益や家族の利得のためでなく、もっともVeraltoのためになることを考えて行ってください。
- ④ 必要に応じて秘密保持契約を結んで、秘密情報、機密情報、企業秘密を保護してください。また、サプライヤーがVeraltoに提供する機密情報や個人情報はすべて保護してください。
- ④ ビジネスパートナーが関係法令や規制に違反している兆候がないか、気をつけてください。これには贈賄と腐敗、環境、雇用、人権、安全に関する法律が含まれます。サプライヤーの行動に不審な点がある場合は、直属のマネージャーと話し合ってください。

私たちは、該当する法的要件と当社基準を満たすサプライヤーとのみ取引をします。これには人権、労働、環境、衛生、安全に関わる基準が含まれます。サプライヤーに求められる条件については、Veraltoサプライヤー行動規範(Veralto Supplier Code of Conduct)に記載されています。

Q: サプライヤーの担当者が、顧客と契約がとれるよう手助けできると言います。どうやら顧客のバイスプレジデントに、贅沢な旅行と娯楽を提供するつもりようです。そのまま放っておいてもよいでしょうか？

A: 放置しないでください。不法贈賄にあたるかもしれない方法で、契約を獲得してはなりません。サプライヤーとの関係を見直して、この担当者個人の活動が、サプライヤーそのもののやり方ではないことを確かめる必要があります。またサプライヤーは、私たちの代理として行動しているわけではないことを、その顧客にすぐに話さなければなりません。状況について、すぐに法務部と話をしてください。



規制上の要件

Veraltoは、製品の開発、製造、物流、マーケティング、政府との契約、営業、販売促進に関わる契約法律や規制上の要件を遵守します。また、規制ポリシーや書類提出において、規制機関とオープンで建設的かつプロフェッショナルな関係を維持することにコミットしています。いくつかのVeraltoの事業運用会社は、米国食品医薬品局(FDA)や、他国の同等の政府機関が規制する製品を製造販売しています。



これらの製品に求められる品質と安全性の要件は、広範囲で複雑なもので、遵守できなかった場合は、重大な結果を招くことがあります。FDAの規制対象製品が、適用される規則、規制、指導を厳守していることを確認してください。

製品の品質と安全性

私たちのFDA製品の顧客は、業界をリードするVeraltoの安全性、製品品質、信頼性を頼りにしています。私たちはひとりひとりが品質に責任を果たさなければなりません。また、サプライヤーとディストリビューターにも、製品とサービスの品質に責任を果たしてもらいます。

Veraltoの製品の品質に関する問題について聞いた場合、あなたには、事業運用会社のカスタマーサービスまたは苦情対応部署に報告する責任があります。

政府顧客とのやりとり

政府顧客とのやりとりにおいては、特別な法律や契約規則が適用されます。これには、入札要件、請求会計の特別な規則、下請業者や代理店に関する規制などがあります。



国や場所によって法律は異なりますが、あなたがどこにしようと次の基本原則を守らなければなりません。

- ④ 政府調達には、最高の品位を持って誠実に参加してください。
- ④ 金銭的価値のある物を政府職員やその近親者やアソシエートに提供することにより、政府の契約を勝ち取ろうとしたり、入札書類に影響を与えようとしていたりしてはなりません。
- ④ 政府調達をVeraltoに有利にするために、不適切な方法で情報を取得しようとしてはなりません。
- ④ 書面、口頭に関わらず、政府関係者や政府機関とのすべてのコミュニケーションにおいて、誠実かつ正確を期してください。
- ④ 必要とされるすべての記録を保管してください。
- ④ 政府との契約条件を厳守して下さい。例えば、書面による許可なしに、納品する製品やサービスに代用品を使ったり、要件から逸脱することのないようにしてください。
- ④ 質問のある方は、法務部に連絡してください。

国や地域に関わらず、Veraltoのために政府との取引を進めたり、政府との契約の下で仕事をしている場合、あなたは政府調達と契約に関し適用される、すべての法律を理解し守る責任があります。

Q: 地方自治体で働く技術マネージャーが、当社の最新技術を見てみたいと言っています。航空券とホテル宿泊費は自己負担するそうですが、事務的なサポートと現地での交通手段を提供してほしいそうです。また、夕食をもてなすことも期待されています。これは適切でしょうか？

A: まず、この件には地方自治体の職員が関わっていることに留意してください。その技術マネージャーは、政府の代表者です。政府や国有企業から派遣される人の訪問を受け入れることはできますが、事前にすべての事柄について法務部の許可を得る必要があります。また、決定権を持つ、あるいはパートナーになる可能性のある政府職員に対して、当社製品や技術の利点をプロモート・実演・説明するのは構いませんが、判断に影響を与えるために個人的恩恵を与えてはいけません。これ以上話を進める前に、法務部と話し合ってください。

調査への協力

政府から情報や検査の要請に対しては、常に協力して下さい。政府の要請への対応時には真実を話し、誤解を与えず、政府の仕事を妨げないでください。また、書類を隠蔽、破壊、修正しないでください。

通常とは異なるルートで政府から情報や訪問の要請があった場合は、法務部に通知してください。



利益相反

「利益相反」は、アソシエートの個人的利益が、何らかの形でVeraltoの利益の妨げになる、あるいはその可能性がある場合に生じます。

利益の相反があること自体は、必ずしも当社の行動規範の違反にはあたりません。しかしながら、利益の相反が関わる場面でそれを明らかにしないまま、Veraltoで何らかの職務を果たし続ける、あるいは何らかの意思決定に参加することは、違反となります。

利益相反に関する質問や開示については、法務部に連絡してください。

公開と許可

Veraltoのアソシエートは、利益の相反が関わる場合、業務を行うことも決定に参加することも禁じられます。利益相反がアソシエートのマネージャーに完全に開示され、すでに上位の処理問題となっている場合は、これにあたりません。マネージャーは活動を許可し、アソシエートは相反緩和のために、マネージャーに要求された特別な手続きに従います。その他のガイドランスについては、Platformの「利益相反ポリシー」を参照してください。

また、相反の可能性が予期される事業運用会社(“OPCO”)のリーダーシップチームのメンバーは、Veralto General Counsel for Global Businessから書面で許可を受けなければならず、PlatformとVeraltoコーポレーションのアソシエートはVeralto General CounselまたはChief Compliance Officerから書面で許可を受けなければなりません。

相反が起こりうる状況をすべて予期するのは不可能ですが、一般的に相反が生じやすい状況というものはあります。その可能性に気づくことができれば、相反を避けることもできます。下記は、一般例とガイダンスです。

- ❑ 社外雇用 – VeraltoまたはVeralto関連企業以外に、Veraltoと競争するまたは競争を意図している、あるいは自分のVeraltoの職務の妨げになるような企業のために、事業を始めたり働いたりしてはなりません。
- ❑ 取締役 – アソシエートは、Veralto以外の営利企業の取締役を務めてはなりません。ただし、アソシエートの事業/運営会社に責務を持つVeraltoコーポレーションのSenior Vice Presidentの許可を事前に得た場合は、これにあたりません。Veraltoコーポレーションの場合は、Veralto General Counsel、またはVeralto Chief Compliance Officerの許可を得ます。
- ❑ 金銭的利益 – あなたの家族や親しい友人がVeraltoと取引のある、あるいはVeraltoのビジネスに影響を与える可能性のある会社に金銭的な利害関係を持つ場合、あなたにも利益相反の可能性がります。
- ❑ 個人的関係 – 状況が検討され、許可を受けたのでない限り、あなたが近親者を管理したり、家族から間接的に報告を受けるべきではありません。

✔ ビジネスの機会 – Veraltoでの仕事を通じて得た情報やビジネスの機会を、個人的利益のために利用してはなりません。また、誰か他の人が個人的利益を被るために、こうした情報を共有してもいけません。こうした機会は、Veraltoのものであります。具体的に、アソシエートがしてはならないことを以下に挙げます。

- Veraltoの所有物、情報、肩書きを使用して得た機会を、私的機会にすること。
- Veraltoの所有物、情報、肩書きを、私的利便のために使用すること。
- Veraltoと競合すること。

利益相反につながりそうな状況や利益相反を疑われかねない状況は、できるだけ自分から避けるようにしてください。利益相反の可能性のある状況に陥った場合は、利益相反ポリシーに従って相反状態を解決してください。

Q: 私は広く取引されている投資信託を所有しています。その中には競合会社や、一緒に仕事をする会社も含まれています。これは利害の不一致にあたりますか？

A: それ利益相反にあたることは、まずないでしょう。あなたの利益が公開株(普通株や優先株など)の所有だけならば、適用されるクラスの2%以下を占めるだけです。利害の不一致ではありません。また、広く取引される投資信託を通じての投資ですから、他の企業意思決定に影響を与える立場にはありません。

Q: 「近親者」の意味がはっきりわかりません。血の繋がった親戚のほか、個人的に親しい人たちも、含まれるのでしょうか？

A: 私たちの言う「近親者」には、次の人が含まれます。配偶者、ドメスティックパートナー、子女、継子、親、継親、兄弟姉妹、義理の親、その他同じ家に住むあなたの親類。大まかに言えば、私たちの利益相反に関するポリシーは、実際のあるいは明らかな利益相反を引き起こす可能性のある親しい関係をカバーするためのものです。すべての状況を予見するのは不可能ですが、自分の目的の妨げとなる、あるいは他者の目に妨げと映るような関係や活動には注意を向けるべきです。個人的関係について不安がある場合は、マネージャーに話をしてください。

Q: 同僚の息子さんがチームに入りました。これは許されることですか？

A: 親族が同じチームや運営ユニットで働くことはできます。ただし、近親者が利益相反に当たる別の親族の採用、スーパーバイズ、マネジメントまたは報酬に影響を与える立場にあった場合は、人事に報告し、上記にならった対応が必要となります。



贈答品や接待

たまに贈答品や接待を交換することは、ビジネスの慣例と考えられています。しかしながら善意の贈り物でさえ、当社のポリシーや法律を犯し、不適切である場合があります。

Veraltoのアソシエートは、ビジネスの関係に見合った手頃な価格の贈り物ともてなしに限り、やりとりが許されています。人に不適切な影響を与えるための贈り物や接待は許されていません。意思決定を偏らせたり、ビジネスやサービス、機密情報などの見返りが目的の贈り物や接待は、受け取ることも提供することもできません。



贈答品や接待を授受する際は、次のガイドラインの全項目に従ってください。

- ✔ 手頃な価格であること。また頻繁にやりとりしないこと。
- ✔ 受け取る側のビジネス上の判断に影響を与えたり、影響を与えようとしているような印象を与えないこと。
- ✔ 理にかなったビジネスの目的があること。
- ✔ 贈答品と接待を正確に記録し、交流の性質を正しく反映すること。

以下の行為は決して認められません。

- ✔ 入札の過程での贈答品の授受。
- ✔ 豪華な贈答品や接待の頻繁な授受。
- ✔ 現金や現金に相当する贈答品の授受(ギフトカード、ギフト券など)。
- ✔ Veraltoや自分の評価にマイナスになるような、あるいは不名誉となるような贈答品や接待の授受。
- ✔ 受取側の組織のポリシーに反する贈答品や接待。
- ✔ 政府関係者への贈答品、特典、接待。

贈答品と接待- 政府関係者

政府関係者への対応には特に注意する必要があります。政府関係者(国有会社の社員も含む)への贈り物や接待には、複雑な規定があります。商業的顧客には許されるだろうことでも、政府への対応においては不法にあたるかもしれません。

- ✔ 政府関係者には、贈答品や接待等の恩恵を提供することはできません。
- ✔ 政府関係者からアソシエートに対し、合法的な税金や料金以外の支払要求があった場合は、直ちに法務部に報告してください。
- ✔ 質問のある方は、直ちに法務部に連絡してください。

Q: サプライヤーの方が、私にブロードウェイのショーのチケットを2枚くれるそうです。一緒に来ることはできないけれど、友達と観に行くようにとのことです。おそらく高価なチケットだと思います。受け取っても構いませんか？

A: サプライヤーが同行しないということですから、チケットは接待ではなく贈与品と見なされます。あなたのマネージャーから、Veraltoと事業運用会社のポリシーに沿ったガイダンスと許可を得てください。



競合インテリジェンス

私たちは競合情報を合法的方法でのみ取得し、不実表示あるいは「諜報」「スパイ行為」と見なされる行為を通じて取得することは決してありません。

- ✔ ビジネス情報の収集においては、常にVeraltoのインテグリティの基準に従ってください。情報を得るために、詐欺、不実表示、欺瞞行為を働いてはなりません。
- ✔ 競合の元社員を雇用する時は、前雇用者の機密情報の守秘義務を尊重しなければなりません。
- ✔ 競合活動が当社の行動規範にかなっているか、疑問を持った時は、直ちに法務部に相談してください。


Q: 競合他社で5、6年働いた後で、Veraltoに最近入社しました。前職で自分が携わったマーケティングの機密情報と企業秘密を、共有してもいいですか？

A: . 前職で身につけた知識やスキルはもちろん活用することができますが、あなたや他の人が前の会社のために制作し、保護されている機密情報をVeraltoに持ち込むことはできません。そのマーケティング情報が前雇用者の極秘、機密、あるいは企業秘密なのであれば、それを共有・利用することは、当社ポリシーや前雇用者に対するあなたの義務に違反することになり、法を犯す可能性もあります。Veraltoのアソシエートに当社の情報を保護する義務があるように、あなたには前雇用者の情報を保護する義務があります。特定の情報について質問があれば、法務部に尋ねてください。



An aerial photograph of a rugged mountain range, likely the Alps, with snow-capped peaks and deep valleys. The image is overlaid with a purple-to-white gradient that transitions from the top left to the right side. A dark purple rectangular box is positioned on the right side of the image, containing the text.

私たちの会社



私たち自身と相互に対し、高いハードルを課し、チームとして結果を出していきます。

記帳管理と財務報告

投資家、政府職員、その他の人たちは、正確で嘘のない帳簿と記録を頼りとしています。Veralto社内においても、ビジネスの意思決定を行うために、正確な情報は不可欠です。

財政または会計の職務、あるいは製品品質に影響する職務に就くアシエートは、この分野に特別な責任があります。が、事業結果を記録し保持する過程に関わる私たち全員も、責任を負っています。Veraltoの記録に提出する情報が、漏れのない、正確で理解しやすいものであるようひとりひとりが確認しなければなりません。

監査、調査、法的書類の要請に協力する責務を確実に果たすために、当社のポリシーに法って記録を保管し、要請を受けたら漏れのない情報で応じ、情報の編集、修正、削除を控えなければなりません。

- ④ 財務データ、経費報告書、タイムシートを含むすべての会社の記録を、明白かつ完全に行い、本来の取引内容を隠さないようにしなければなりません。
- ④ 売上や発送を詐称したり、期日を実際より早く記録したり、資産と負債を少なくあるいは多く改ざんしたり、経費への計上を延期したりしないでください。

- ④ エンジニアリング、品質、生産の記録に正確を期して、記録の改ざんやミスリードがないようにしてください。
- ④ 記録にない会社の資金や資産、つまり「不正資金」など、いかなる「帳簿外」の勘定項目も設けないでください。
- ④ Veraltoコーポレーションの財務諸表の作成と開示に携わるアソシエートは、財務諸表に漏れがなく、虚偽あるいは誤解を招く箇所がないことを確認する義務があります。
- ④ 監査、財務諸表のレビュー、内部統制に関わる社外の会計士に対し、プレッシャーを与えたり、操作したり、ミスリードしないでください。



記録管理と訴訟ホールド

業務記録は事業のために必要な限り、あるいは法で定められた期間が長ければそれ以上、保管しなければなりません。書類の破棄は、事業に該当する記録管理のポリシーに従ってのみ行い、調査、訴訟、監査に対応するため、あるいは準備するために破棄してはなりません。

「訴訟ホールド」の対象となった場合、どんな関連データも修正、破棄してはなりません。記録の破棄が適切かどうかに疑いがある場合は、法務部へご連絡ください。

Q: 目標達成のため、不確定の売上を4半期報告書に記載するよう、マネージャーに頼まれました。実際の販売は、4半期終了後になるはずですが、頼まれた通り、記載するべきでしょうか？

A: いいえ、常に正しい期間における収支を記載しなければなりません。まだ完了していない販売を報告することは、不実表示にあたり、詐欺にもなりかねません。あなたの懸念をマネージャーと話し合うべきですが、それが難しい場合は、Speak Up! を利用するか、行動規範に記載されたいずれかのリソースを使って助けを求めてください。

機密情報

機密情報および／または企業秘密の無断公開は、Veraltoにとって不名誉なことであり、競争力を失わせ、顧客やビジネスパートナーとの関係を損なう恐れがあります。こうした理由から、このような情報は慎重に扱わなければなりません。次に挙げるのは、こうした情報の具体例です。

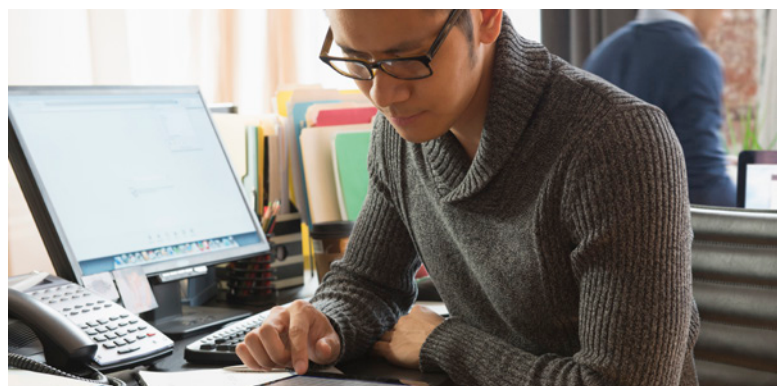
- 全体または製品ごとの販売実績、
- 顧客リスト、
- 製品価格とコストの情報、
- アソシエート、顧客、サプライヤーの個人情報、
- 当社システム、製品、製品製造過程の技術的詳細、
- 当社のビジネス戦略、
- 新製品発売計画。

アソシエートは次のことを心がけてください。

- ① 機密情報は合法的なビジネスの目的にのみ使用し公表してください。
- ② 機密情報には、取り扱い・配布・破棄方法を示すラベルをとりつけてください。
- ③ パスワードを共有したり、友人家族を含む他者に、当社の情報技術リソースを使用させないでください。

- ④ ビジネスパートナーを含む第三者に情報を公開しないでください。公開する時は、必ず適切な許可を受けて、機密契約を結んでください。疑わしい場合は、マネージャーまたは法務部に確認してください。
- ⑤ 他の人に聞こえるかもしれない公共の場所で、機密情報について話さないでください。また、機密情報はもちろん、機密情報が入ったコンピューターや携帯電話などの電子デバイスを、盗まれたり他者がアクセスできる場所に置いたまま、その場を離れないようにしてください。

これらの義務は、あなたがVeraltoを退社した後も継続します。Veraltoを退社しても、Veraltoの機密情報を公開したり使用してはなりません。また、Veraltoの機密情報を含む書類やデバイスは、すべて返却しなければなりません。



知的財産

知的財産とは、発明、アイデア、ブランド、市場において優位性を提供できる独創的な仕事をさします。こうしたものは私たちが言うところの最先端のイノベーションであり、競合から守られなければなりません。Veraltoの雇用中、雇用後を問わず、無断での公表や乱用は、会社と顧客に損害を与える可能性があります。知的財産を制作したアソシエートはその全員が、その知的財産を特定し守るため、Veraltoのポリシーとプロセスに従う必要があります。

第三者は、その機密・専有情報を当社に委任します。従ってその情報を当社が慎重に取り扱うことは等しく重要です。第三者の機密情報は有効な使用許可あるいはその他の法的権利の条件に従ってのみ、使用します。

専有情報や知的財産の適切な使用について、質問または懸念のある場合は、法務部と話し合ってください。

Q: プロジェクトの仕事で、会社の機密情報を業務でよく扱います。プロジェクトの締切が迫っており、週末に仕事をしなければなりません。会社の機密情報を扱う仕事をするのに、自分個人のコンピューターを使用してもいいですか？

A: 会社の機密情報の保管が許されるのは、会社が発行したラップトップ、モバイル機器、ポータブルストレージ機器／フラッシュドライブのみです。これらには、会社の機密情報を守るソフトウェアがインストールされています。会社が発行した以外の機器から会社の機密情報にアクセスしてダウンロードや編集を行うことは、自分と会社を情報の盗難や紛失のリスクにさらします。また、Veralto Information Securityポリシーにも反します。

内部情報の保護

業務の中で、Veraltoまたはその他上場企業の重要な非公開情報の存在に気づくことがあるかもしれません。この情報を個人の利益のために利用したり、他人と共有したりすることは、他の投資家に対し不公平であるだけでなく、違法にあたります。

- ✔ 重要な非公開情報に基づいて、株式、債券、Veraltoを含む上場企業のオプションや証券を売買してはなりません。
- ✔ 重要な非公開情報を他者に提供してはなりません(この行為は「ティッピング」と呼ばれます)。
- ✔ 重要な非公開情報には、次のようなものが含まれます。
 - 合併、買収、分離のニュース。
 - 企業証券の提供または売却の計画。
 - 会社に関わる大掛かりな規制措置あるいは訴訟。
 - マネジメントの重大な交替。
 - 大規模な契約獲得あるいは既存の大規模な契約の解約。
 - 重要な新製品、技術またはサービスの発売、あるいは既存の製品、技術またはサービスに関する重要な展開。
- ✔ 以上に加え、特定のアソシエートは「ブラックアウト期間」の対象となります。この期間はVeraltoの証券取引が許されません。またそれ以降も、Veraltoの証券取引にあたり、事前クリアランス(認可)が必要となるかもしれません。
- ✔ 重要な非公開情報がどうか分からない場合は、法務部に連絡してください

定義

重要情報証券の売買を決定するのに、通常の人が重要とみなす可能性が大きい情報のこと。

非公開情報プレスリリースが一般に広く公開されてから、および／または証券取引委員会に報告書が提出されてから一営業日が経過していない情報のこと。

Q: Veraltoが検討している買収に関して、マネージャーに財務資料の作成を頼まれました。この買収は秘密で、まだ公表されていません。私が調査した情報によると、公表され次第、買収先の株は急上昇します。買収を計画している企業の株を買ってはいけないことは理解していますが、この情報を「インサイダー」ではない弟に教えてもいいですか？

A: いいえ、いけません。機密情報ですから、他者と共有することはできません。この情報はまた、重要な非公開情報であるかもしれず、それを他人に教えることは、法律にも当社のポリシーにも違反する「ティッピング」行為と見なされる恐れがあります。

企業資産の使用

私たちはひとりひとりが、会社の資産の取り扱いを委ねられています。資産は、損失、損傷、盗難、浪費、不適切な使用から守られなければなりません。会社の資産や会社が管理するツールを使ったデジタルコミュニケーションについては、必ずしも機密ではありません。

Veraltoの資産には、物的資産、施設、設備、車両、在庫、サプライに加え、会社の機会、金融資産、知的財産、機密情報、ファイル、文書、情報システムやデータが含まれます。

- ① 当社の資産は適切な許可を得ない限り、誰にも授与または販売してはなりません。
- ② 許可されたソフトウェア、デバイス、手続きだけを使ってください。
- ③ Eメールや当社の情報システムおよび、そこに含まれるデータは、会社の所有物とみなされます。会社の資産の使用中は、個人的プライバシーはないものと理解してください。Veraltoには、会社の資産を守るために、必要な予防策をとる責任があります。
- ④ 電話、インターネット、Eメール、インスタント・メッセージの個人的使用は、業務やビジネスのシステム使用に支障を来さず、Veraltoのポリシーに違反しない限り、限定的に許可されます。

書類に署名することができる、またはVeraltoコーポレーションに代わる権限を行使したり他者にその権限を許可できるのは、アソシエートの中ではオフィサーのみです。事業ごとに署名や支出の権限も限定され、特定の職務や個人に限られます。こうした規則を踏まずに、裏取引などの方法でビジネスの約束をすることは、容認されません。

文書に署名する、あるいは会社または子会社に代わって行動をとる権限が自分にあるのか疑問を持った場合は、その権限を確立するか適切な許可を得るかするまで、行動をとらないでください。

Q: 私はEカードのサイトを運営しており、通常は週末に自宅から仕事をしています。昼食を早く食べた日は、Veraltoのコンピューターを使って前日の注文を処理してもいいですか？

A: いいえ。当社のポリシーは、当社の情報システムを使ってVeralto以外の仕事をすることを禁じています。在宅ビジネスは自分のコンピューターとシステムを使って、自宅でのみ行なってください。



サイバーセキュリティ

私たちは業務やコミュニケーションを行うために、インターネットに接続されたデバイス(ラップトップ、タブレット、携帯電話)や情報システムに、ますます依存するようになっていきます。偶発的または故意の誤用、乱用、改ざん、無効化、無断アクセスから、データや情報システムを保護するため、私たちのひとりひとりが責任を果たさなければなりません。

- ✔ システム、アプリケーション、ネットワークおよび資産を、攻撃、損傷、無断アクセスから保護するために作られた当社のポリシーや手続きに、必ず従うようにしてください。
- ✔ 会社の情報システムを使用して会社のデータにアクセスする時は、Think. Protect.(考える。守る。)Secure. Together (安全を確保する。一緒に。)の精神に従ってください
- ✔ 自分以外の人に、自分のユーザーネームやパスワードを決して教えたり使わせたりしないでください。
- ✔ 機密・個人・企業情報を暴こうとする、フィッシング詐欺やその他の攻撃に注意してください。
- ✔ Eメールの不審なリンクは、送信者に心当たりがある場合でも開かないでください。



外部とのコミュニケーション

Veraltoは、メディア、財務アナリスト、そして公に対し、正確かつ明確な情報を提供すべく努力しています。このことは重要な法的要件を満たすに加え、株主、潜在的投資家、政府規制機関の信頼を維持するのに役立ちます。それが翻って、企業評価を確実なものにします。こうした理由から、任命されたアソシエートだけが、Veraltoに代わって公で話をするのが重要です。

- ④ メディアに所属する人や財務アナリストから情報を求める電話や要請があった場合は、返事をする前に、関連する事実を収集の上、VeraltoのCorporate Communications または VeraltoのInvestor Relations Department に相談してください。
- ④ Veraltoコーポレーションの担当オフィサーから許可を得ない限り、公になる可能性のある発言の場において、Veraltoになり代わって話をしているような印象を与えてはなりません。
- ④ 公共の場でのスピーチ、記事の執筆、専門誌への執筆、その他公のコミュニケーションにおいて、Veraltoに代わって話をする場合は、VeraltoのCorporate Communications Departmentから許可を得てください。



ソーシャルメディアの使用

ソーシャルメディアのプラットフォームでの発言は個人として行い、Veraltoに代わって話したり行動したりしている印象を与えないでください。クライアント、同僚、規制者がソーシャルメディアに注意していることを、常に意識してください。Eメールやメッセージの「送信」ボタンを押す前に、よく考えてください。ソーシャルメディアの使用時は、以下に留意してください。

- ✓ 自分の意見や考えを述べる時は人を尊重した言い方をするなど、分別をわきまえてください。
- ✓ 自分の意見は自分自身のものであり、Veraltoの考えを反映したものではないことを明言してください。
- ✓ 会社、顧客、ビジネスパートナーの機密情報を漏えいすることのないようにしてください。
- ✓ 許可を得ていない限り、会社を代表しているような印象を与えないでください。
- ✓ あなたが関わる、あるいは知っている会社の事情に関する憶測や噂に、関わりを持たないようにしてください。

Q: Veraltoについて、誰かがオンラインのソーシャルネットワークにクレームを投稿しましたが、私はそれが嘘であることを知っています。投稿には、私たちがサプライヤーを変更する予定で、新サプライヤーを承認中である上、今のサプライヤーに不満があると書かれています。このデマは正すべきだと思います。早く返答を投稿したいのですが、許されますか？

A: 情報を正してデマを投稿した者と話したい気持ちはわかりますが、そうしないでください。Veraltoの企業コミュニケーション部門に報告して、彼らに必要な手段をとってもらってください。



An aerial photograph of a tropical lagoon. The water is a vibrant turquoise color, transitioning to a deeper blue as it extends. Several small, lush green islands are scattered throughout the lagoon, each covered in dense tropical forest. In the upper left, a small island features a white building and a dock. A boat is visible in the lower left, leaving a white wake in the water. The overall scene is serene and idyllic, representing a natural resource.

私たちの世界

世界の最も重要な資源の保護™



Veraltoは一流の企業として、世界の喫緊のいくつかの問題の解決に取り組んでいます。あらゆる人々によってより良い未来を創り出すために、持続的な影響を与えるために常に改善を続けています。

地域への関与

責任ある企業であることは、数十年間、Veraltoのカルチャーとビジネスに深く刻まれてきました。私たちは良き企業市民と隣人であるという評価をいただいております、それを誇りとしています。

Veraltoにとって、持続可能性は、単なるフレーズやスローガンではなく、私たちの行動の中心にあるものです。私たちのイノベーションは、生活の質に意味ある変化をもたらします。世界中で私たちのビジネスが、新しいプロセスとテクノロジーを前進させ、健康と安全を向上させ、責任ある環境管理を推進しています。そして各地で当社のアソシエートが、自分たちが働き生活する地域をよくしていこうという理念を持って、現地組織とともに活動しています。

当社の持続可能性のための活動は、倫理やインテグリティへのコミットメントと一致するものです。以下に留意してください。

- ✔ そのための許可を得ない限り、会社を代表した形で、直接的または間接的な寄付をしないでください。
- ✔ 慈善団体でボランティアする場合は、会社がその活動を許可あるいはスポンサーしたのでない限り、個人として参加してください。
- ✔ 顧客、ビジネスパートナー、他のアソシエートを、自分の好きな慈善活動や大義を支援するよう勧誘したり、無理強いすることは許されていません。





人権

私たちはすべての人の人権と尊厳を尊重することにコミットし、人権を保護し推進する国際的活動を支援します。

私たちは公平な雇用慣行、結社の自由、プライバシー、団体交渉、移民、労働時間、賃金時間に適用される法律、また、強制労働、児童労働、雇用差別、人身売買を禁じる法律を遵守します。当社および当社サプライチェーンの運営において、人権侵害を許容しません。

人権侵害をなくすため、私たち各自ができることがあります。

- ✔ 当社またはビジネスパートナーの運営において、人権侵害の証拠や疑いがある場合は、マネージャーに報告するか、Speak Up!を利用してください。
- ✔ 人間の尊厳を尊重することは、同僚、当社の顧客、ビジネスパートナーとの日々のやりとりから始まることを忘れないでください。それはまた、ダイバーシティとインクルージョンを推進し、障害に配慮し、私たちがともに仕事をするすべての人の人権と尊厳を守るために責任を果たすことを意味します。

Q: 新規サプライヤーを訪問した時に、そこで働いている人たちが若すぎることに気づきました。そのことを尋ねたところ、うやむやな返事しかもらえませんでした。次に何をしたらいいですか？

A: あなたはまず人権侵害に気をつけ、次にその問題をサプライヤーに尋ねました。これは正しいことです。次のステップは、この件を法務部に報告することです。私たちは人権と、児童労働を含む人権侵害の撲滅にコミットしています。

公正な競争

私たちは公平で自由でオープンな競争を信じています。私たちは競争において、非倫理的で不法なビジネスプラクティスからではなく、製品の品質から優位性を獲得します。

当社が運営する国には、競合・サプライヤー・ディストリビューター・顧客との関係を規定するそれぞれの法律があります。国によって法的要件は異なりますが、適正競争法(反トラスト・独占禁止・競争法とも呼ばれます)は一般に、競争価格、顧客選択、イノベーションを提供することにより、効率的に市場を動かすことを目的としています。

業界会議

産業貿易会議の目的は正当で、参加する意義があるものですが、そこにはリスクもついてきます。こうした会議は競合が集まって共通の懸念について討議するため、話が許容範囲を超えてしまう恐れがあります。マーケティングや価格戦略のような不適切なトピックについて、冗談を言っただけで、誤解や誤報をされないとも限りません。

会話が反競争的な内容になった場合は、そのことについては決して話さず、直ちにその場を離れてください。そして起こったことを、法務部に報告してください。

- ✓ 価格決定、売上高、顧客、販売地域の、どんな側面についても話したり示唆したりしないでください。砕けた会話においても同様です。
- ✓ 顧客、サプライヤー、競合のボイコットを、話し合わないでください。
- ✓ 競合と入札の調整に合意したり、顧客や競合と他企業との取引をしないことに合意したりしないでください。
- ✓ 反競争法の違反について質問や懸念がある場合は、法務に相談してください。





贈賄と腐敗の防止

常に正直に、インテグリティを持って仕事をしてください。政府関係者を含む誰とも、決して賄賂を授受しないでください。覚えておいていただきたいのは、私たちはVeraltoだけでなく、Veraltoの代理を務める第三者の行動にも責任があるということです。これには、ディストリビューター、販売代理店、代理人、コンサルタント、物流業者が含まれます。

また国によっては、政府関係者への贈賄に対し、ペナルティの追加が法で定められています。しかし、Veraltoでは単純です。賄賂の授受は、相手がどんな人でも、どんな時であっても、間違っています。

- ✔ 賄賂や見返りは授受せず、いかなる不適切な支払いも受け取ったり提供したりしないでください。
- ✔ ファシリテーション・ペイメントは支払わないでください。ファシリテーション・ペイメントを求められた場合は、その要求を法務部に報告してください。
- ✔ 帳簿と記録を正確に保ち、支払いが正直に記録・説明されるようにしてください。
- ✔ 当社の代わりにサービスを提供する第三者を選ぶ時は、贈賄と腐敗の防止に関する当社の基準を考慮してください。彼らの行動を慎重に監視してください。
- ✔ 賄賂他の不法な活動を報告しないことは、それ自体が当社行動規範の違反にあたるかもしれないことを認識してください。

定義

賄賂とは、事業や財務的・商業的な利益を手に入れることを目的に、政府または民間セクターの人物の行動に影響を与えるために贈られる、何らかの価値があるもののことです。

賄賂は必ずしも現金とは限りません。贈答品、便宜を図ること、貸付や仕事の提供も、賄賂とみなされる場合があります。当社のポリシーを学んで、何が適切で何が適切でないかを質問してください。

ファシリテーション・ペイメントとは、手続きの円滑化のため、それを担当する下級公務員に渡す、少額の支払いのことです。

政府関係者とは、政府が所有・管理する機関で働く、あるいはそうした機関の代理人をさします。これには、国・地方や市町村の自治体の、選挙で選ばれた公人が含まれます。また、政党の公人や公職の候補、政府や国営会社の職員・従業員も含まれます。

誰が政府関係者で誰がそうでないか、判断が難しい場合もよくあります。



Q: 新しいプロジェクトで必要な現地の許可証をとるため、コンサルタントを雇う許可が出ました。彼らは「手続きを進ませるために」、報酬として\$40,000を払って欲しいと言っています。この支払いに応じるべきですか？

A: いいえ。コンサルタントに仕事を依頼する前に、法務部に相談するか、Speak Up!を利用する必要があります。支払いに同意する前に、その金額がどう使われるのか、知る必要があります。Veraltoはこの支払金が、賄賂ほか不適切な用途に使われるのではないことを、確認しなければなりません。

Q: 賄賂と腐敗のリスクが高いとされている国で働いています。私のチームが希望する大型機器のサプライヤーと契約を結ぶ前に、国有会社から許可を得る必要が生じました。国有会社の職員数人とその配偶者を、米国に1週間招いて一日会議に出てもらい、あとは観光とショッピングを楽しんでもらおうと考えています。彼らは現地の法律によると政府関係者ではありません。事前に許可を得る必要がありますか？

A: はい、法務部と一緒に状況を検討する必要があります。米国の海外腐敗行為防止法(Foreign Corrupt Practices Act [FCPA])および英国の反賄賂法、他の国の類似の法律では、政府関係者の定義が現地法よりも広いかもしれず、従って国有会社の社員も含まれる可能性があります。もしそうだった場合、社員と配偶者の旅行をホストするという計画は、許可されないでしょう。





国際貿易

私たちは輸出入管理規制、制裁・反ボイコット法の遵守、反マネーロンダリング法を含む、関連国際貿易法に従うことにコミットしています。私たちは各自、仕事をするどの国においても、貿易法・規制を確実に遵守する責任があります。

Veraltoが世界的拡大を遂げるにつれ、物品の輸入や輸出管理アイテム、技術、サービスに関わる者は、適用規制を理解して遵守する義務があります。これには、自分の事業や施設に適用される可能性のある輸出入法、技術管理計画、輸出ライセンスの許可条件と、VeraltoのImport and Export Compliance Policiesが含まれています。

輸出規制

アソシエートはその全員が、輸出法に従う責任を負っています。輸出管理法は、物品、サービス、技術の他国への移動を管理するものです。輸出管理局は、国境に渡る様々な情報を交換していることに留意してください。これには、輸出規制のかかった技術データを含む可能性のある、異なるサーバへのeメール送信およびウェブアクセスが含まれます。また米国は、米国内の非米国市民に宛てた、輸出管理された技術データ送信も管理しています。





輸入規制

アソシエートはその全員が、輸入法に従う責任を負っています。輸出管理法は、物品の輸入を管理するものであり、許容物品のみが輸入国に入り、その物品にかかる正しい金額の税金が支払われるようにします。私たちは、すべての輸入物の商品／関税品目表、商業的価値、原産国について、正確な情報を維持しなければなりません。



輸出入規制

会社や顧客に代わって物品やサービスを国境を超えて移動させる時は、自分のいる場所に関わらず、以下の法律を遵守しなければなりません。米国の法律が現地の貿易法と矛盾する場合は、米国法が適用されます。必ず Trade Compliance Team または 法務部に相談して、適切な指導を受けてください。

マネーロンダリング防止法

Veraltoはマネーロンダリングまたは不法・違法な目的への出資を防止する法律を遵守します。「マネーロンダリング」は、個人やグループが違法行為を隠蔽する、または違法な資金を合法に見せようとする手続きを意味します。アソシエートはその全員が、合法的な目的のため、信頼できる顧客と、正当な資金を使って取引を行うようにしなければなりません。

マネーロンダリングを防ぐための法律や規制を理解し従うことは、私たちにとって重要です。このため、物品やサービスの代金の払い込みや受け取りには、認可され記録された支払い方法のみを使用し、通常と異なる顧客との取引では、慎重に的確な判断をするようにしなければなりません。

見込み客またはサプライヤーから現金払いを求められるなど、通常と異なる支払い条件があった場合は、「レッドフラッグ」としてチェックしてください。マネーロンダリング行為が疑われる場合は、黙っていないで報告してください。



政治活動と寄付

Veraltoは、アソシエートには政治的プロセスに関わる正当な権利があると信じています。慈善・政治活動には自分の時間に、自己負担で参加するようにしてください。

適用法にならい、Veraltoでは会社に関わる問題についてはVeraltoの姿勢を明らかにする権利を行使します。その際にはすべてのロビー法を遵守して、会社の代理としてアソシエートやプロのロビイストに政府関係者との交渉を一任することがあります。

- ④ すべてのコミュニケーションにおいて、自分の政治的見解と行動は自分個人のものであり、Veraltoとは関係のないことを、明言してください。
- ④ 法務部の承認がない限り、会社の資金、資産、または施設を慈善団体、大義、政治家候補、または政党を支援するために使用してはなりません。
- ④ 他のアソシエイト、顧客、またはビジネスパートナーに、政治家候補や政党に献金、支持、または反対するように圧力をかけてはなりません。
- ④ 誰かに不適切な形で影響を与えるために、慈善的または政治的な寄付をしないでください。

Q: 地方自治体の要職候補のファンドレイジングディナーに参加しました。この候補はVeraltoに有利な立場をとっていますが、この参加費を経費報告書に請求することはできますか？

A: いいえ、できません。これは政治的寄付とみなされますから、請求すればVeraltoのポリシーに違反することになります。政治のファンドレイジングイベントに個人として参加するのは自由ですが、会社の資産や資金を使ったり、Veraltoを代表しているような印象を与えてはなりません。自分の参加が利益の相反を引き起こしたり、不適切に見える可能性がある場合は、マネージャーに話をしてください。





環境保護と持続可能性

Veraltoでは、適用される環境法・規制・許可要件を高い基準で守り、環境保護のために環境に優しいプラクティスを行います。

規制された材料を直接扱うアソシエートは、合法的、安全かつ責任あるやり方で材料を使用・保管・輸送・破棄する特別な責務があります。アソシエートは廃棄物を削減して、エネルギー・水・自然資源をより効率的に使用する方法を積極的に探すべきです。

環境的コンプライアンスに加え、Veraltoはオペレーションのすべてにおいて、持続可能性にコミットしています。当社の環境保護と持続可能性へのコミットメントには、以下が含まれます。

- ✔ 環境面での業績を常に向上させ、廃棄物・水消費・エネルギー使用を最小限にします。
- ✔ 汚染を防ぎます。
- ✔ 調達、製品デザイン、検査、製造、サポートを含む当社のビジネスプラクティスに、健全な環境プラクティスを統合します。
- ✔ 新製品やプロセスの開発、生産材料の選択、不動産のリースや売却において、環境への影響に配慮します。



An aerial photograph of the ocean showing a path of white foam from a boat's wake cutting through dark blue water. A semi-transparent blue rectangular box is overlaid on the right side of the image, containing the Japanese text '最後に' (Finally) in white, with a white horizontal line underneath it.

最後に



最後に

行動規範をお読みいただき、心からお礼を申し上げます。疑問を抱いた時、あるいは倫理・コンプライアンスについて難しい決断を迫られた時に、このリソースが役立てば幸いです。

行動規範に言及されるリソースは、すべてあなたが利用するためにあることを忘れないで下さい。特定のトピックについて質問や、倫理・コンプライアンスのイニシアチブを改善するための提案をお持ちの方は、ご遠慮なく私たちまで連絡ください。

感謝をこめて。

Sylvia Stein

シニアバイスプレジデント兼相談役

Veraltoの企業倫理・コンプライアンス

Veraltoの行動規範は、取締役会によって承認・支持されたものです。Veraltoの取締役会は、会社の倫理・コンプライアンスの監督に責任を持ちます。

倫理・コンプライアンスチームは、責務の中でも特に、行動規範の解釈と適用、Speak Up!の疑問や懸念の受付と調査を管理し、倫理・コンプライアンスのトレーニングとコミュニケーションを制作して広め、予防方策の作成と実行を援助します。

Veraltoの倫理・コンプライアンスチームは、Chief Compliance Officerが管理します。General Counselは取締役会および適切な理事委員会に直接報告する義務があります。行動規範の管理にあたり、倫理・コンプライアンスチームは会社・Platform・Operating Companyの部署と密接に連携します。これには法務・人事・内部監査・財務、その他コンプライアンスが確実に守られるよう監視するグループが含まれます。



倫理・コンプライアンスのリソース

その他のリソースは、Platformまたは事業運用会社内にあります。
[Veralto Connect](#) のインテグリティ・コンプライアンスのページに、コンプライアンスのリソースのリストが掲載されています。

一般的な問い合わせは、

integrity.answers@veralto.com までご連絡ください。Speak Up!

Speak Up!

Speak Up!プログラムは、匿名で内密に、質問をしたり、ガイダンスを求めたり、懸念していることを報告したりする場所です。アソシエートは、倫理やコンプライアンスの問題に対し疑問を持つよう奨励され、法律、行動規範その他のVeraltoのポリシーの違反または違反の可能性について、報告することを義務づけられています。疑問や違反に対しマネジメントの注意を喚起することは、Veraltoとその事業運用会社が、最高水準の倫理とコンプライアンスを達成し、将来の成功の礎を築くための手助けになります!

アソシエートが懸念を報告するためにSpeak Up!を利用するケースには、次のようなものが挙げられます。

- 会計、記録管理、監査の不正
- 経費報告の詐欺または不正
- 賄賂、腐敗、不法な支払い
- 不適切な文書化の慣行

- 不正確な財務記録(または不正確あるいは不正な財務記録を提出する意図)
- 犯罪行為
- 法令違反
- 差別と職場でのハラスメント
- 製品品質問題
- 製造プラクティス
- 環境・安全・衛生基準(EHS)の違反
- 利益相反
- 窃盗または詐欺行為
- 職場内暴力
- 薬物乱用

問題の報告のしかた

どんな問題でも、直属のマネージャーに話をするか、次のリソースを利用して報告することができます。

- 勤務先のVeraltoの他のマネージャー
- 勤務先のVeraltoの人事または法務/コンプライアンス部門
- Veraltoコーポレーションのマネジメントのメンバー
- Veraltoコーポレーションの内部監査スタッフのメンバー
- インテグリティとコンプライアンスのヘルプラインはこちらから：veraltointegrity.com
- Veraltoコーポレーションの取締役会メンバー

当社のSpeak Up!プログラムは、報告の匿名性と機密性を確保するために、Veraltoではなく第三者企業によって管理されています。当社の行動規範に記載された違反について報告するのはもちろん、ポリシーや手続きに関する問合せや、提案や事例なども寄せてください。

あなたが提出した情報は、第三者によりVeraltoに送られますが、あなたが希望した場合は、匿名性と機密性が完全に保たれます。あなたのコメントが確実に届くことを保証します。Speak Up!の電話番号は予告なく変更になることがあります。最新の情報はこのウェブサイトをご覧ください。

veraltointegrity.com



Veraltoはアソシエーツが雇用条件・規約に関連した特定の活動に参加したり、社会的関心について話をする権利を支持します。行動規範その他のポリシーに記載されるいかなる事項も、賃金・事案・労働条件・健康被害・安全問題に関する討議など、U.S.National Labor Relations Act(米国労働関係法)第7条や、その他現地法や適用法のもと保護される活動に参加する権利を制限するものではありません。

行動規範の存在と内容は株主に公開し、Veraltoのウェブサイトで見ることができるようにします。

限られた状況において、Veraltoは行動規範を適用しない場合があります。免責には全て、Veraltoコーポレーション取締役、Chief Executive Officer、またはGeneral Counselから、事前に書面による許可が必要とされます。Veraltoコーポレーションのディレクターまたはエグゼクティブオフィサーの免責を許可することができるのは、Veraltoコーポレーションの取締役または理事委員会のみです。すべての免責は法律もしくはニューヨーク株式市場の要件に従って、直ちに公開されます。

当社の行動規範は、どんな契約上の権利も与えず、アソシエートとVeraltoの雇用関係を変更しません(行動規範が雇用契約、団体交渉または類似の契約書に組み込まれている部分は例外とします。アソシエートは法的または契約上の義務に照らして、自ら辞職する自由があります。

同様に会社は、それが事業にとって最良と判断した場合、雇用をいつでも終了させることができます。ただし雇用を管理する適用法および雇用契約に従う必要があります。行動規範の中で使用される「雇用契約書」という用語は、雇用契約書のみならず、すべての団体交渉または労働契約、類似の契約のことを意味します。

行動規範の規定は他のポリシーや手続きに加えられるもので、それらを修正、置き換え、優先するものではありません。

The background features a complex, abstract pattern of swirling, ethereal light. The colors range from deep, dark purple to bright, vibrant blue and cyan. The patterns resemble liquid light or smoke in motion, creating a sense of depth and movement. In the center, there is a glowing, circular orb or vortex that appears to be the source of the light, with rays emanating outwards. The overall effect is dreamlike and futuristic.

Veralto™